

# 意宇の杜

しせきいずもこくふあと  
7月から史跡出雲国府跡の発掘調査を行います

島根県教育庁埋蔵文化財調査センターでは、史跡出雲国府跡の実態を明らかにするため、平成27年度から国庁の中心部分の発掘調査を行っています。

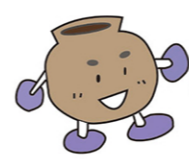
去年は、国庁の中心建物である正殿の南東を<sup>せいでん</sup>発掘調査しました。その結果、<sup>わきでん</sup>「脇殿」と考えられる大型建物跡を発見しました。また、正殿の南側では石敷き遺構を確認しました。

今年は昨年発見された脇殿についてさらに詳細に調べるために、7月下旬～12月まで発掘調査を行う予定です。調査にあたっては、地元の皆様をはじめ関係者の皆様の御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。また、発掘の様子は、この「意宇の杜」で随時お知らせしていきます。

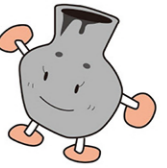


- ・発掘現場は各所に穴が掘ってあるため、非常に危険です。安全ロープをはるなど万全を期しておりますが、万が一に備えるため、無断で立ち入らないよう、お願いします。
- ・遺跡見学は随時受け付けますので、ご希望の方は下記までお問い合わせ願います。

発行 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター 担当：吉松  
連絡先 0852-36-8608



## 昨年の調査成果



- ・東脇殿を発見。
- ・脇殿は2回の建て替えが行われ、最終的には礎石建物になったことが分かりました。
- ・正殿と脇殿に囲まれた広場を飾ったと考えられる石敷きを確認しました。

朱塗りの柱が  
正殿!  
脇殿は長い建物  
なんだね!



チョー♥ケイコちゃん

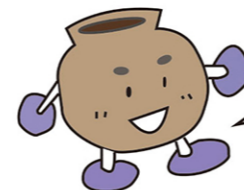


昨年度調査区全景



石敷き遺構

正殿の南側で見つかった石敷きマロ。ここで儀式をしていたマロ。



カメマロくん

脇殿は政庁の中でも重要な建物の1つだよ。だんだん政庁の様子が分かってきたよ。



コクフさん